

重点的施策

1. 心豊かな子どもが育つまち

婚活支援事業委託料	360万円
病児・病後児保育事業所整備事業費	4330万円
こどもの居場所プロジェクト事業費	222万円
不妊治療補助金	1840万円
妊婦RSウイルスワクチン予防接種費	2101万円
こどものインフルエンザ予防接種費	2037万円

《教育・保育施設の整備(抜粋)》	
あやうたこども園施設整備事業費	940万円
飯山こども園施設整備事業費	7182万円
小中学校屋内運動場空調設備整備事業費	7億1343万円
城坤小・城南小・郡家小・飯野小・本島小中・広島小中・飯山中	
城辰小学校校長寿命化改修事業費	9144万円
飯山南小学校校舎等改築事業費	6110万円

《人づくり石垣プロジェクト(抜粋)》	
丸亀市立中学校野球クラブ運営補助金	218万円
スクールカウンセラー関連経費	212万円
新第二学校給食センター施設整備事業費	2億3916万円
保育士修学資金等貸付金	2548万円

2. 活力みなぎるまち

まちなか再生推進事業費	2711万円
大手町地区4街区再編整備事業費	23億3240万円



企業立地促進奨励金	1億1000万円
企業誘致促進事業費	4000万円

3. 安心して暮らせるまち

災害用備品購入費	6367万円
福祉避難所体制整備支援事業費	1680万円
《市道・都市計画道路整備事業(抜粋)》	
市道西土器南北線整備(2期)事業費	1億3000万円
都市計画道路土居城東土器線道路整備事業費	3億2570万円
都市計画道路土器線道路整備事業費	1500万円

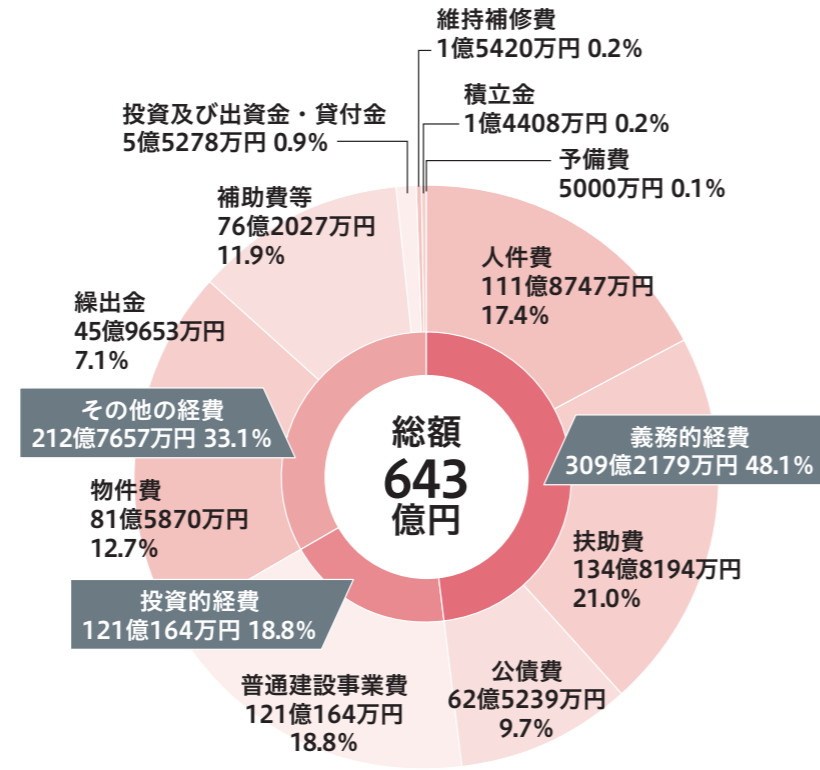
《排水対策事業(抜粋)》	
排水対策事業費(清水川)	1300万円
(下水道事業会計)	
浸水対策事業関連経費	4900万円

4. 健やかな笑顔ひろがるまち

市民会館指定管理委託料	3億1160万円
美術館施設整備費	8億7870万円
高齢者タクシー事業費	742万円
丸亀城石垣復旧事業費	8億5068万円

5. ともにつくるまち

全国自治会連合会香川県丸亀大会負担金	300万円
--------------------	-------



歳出

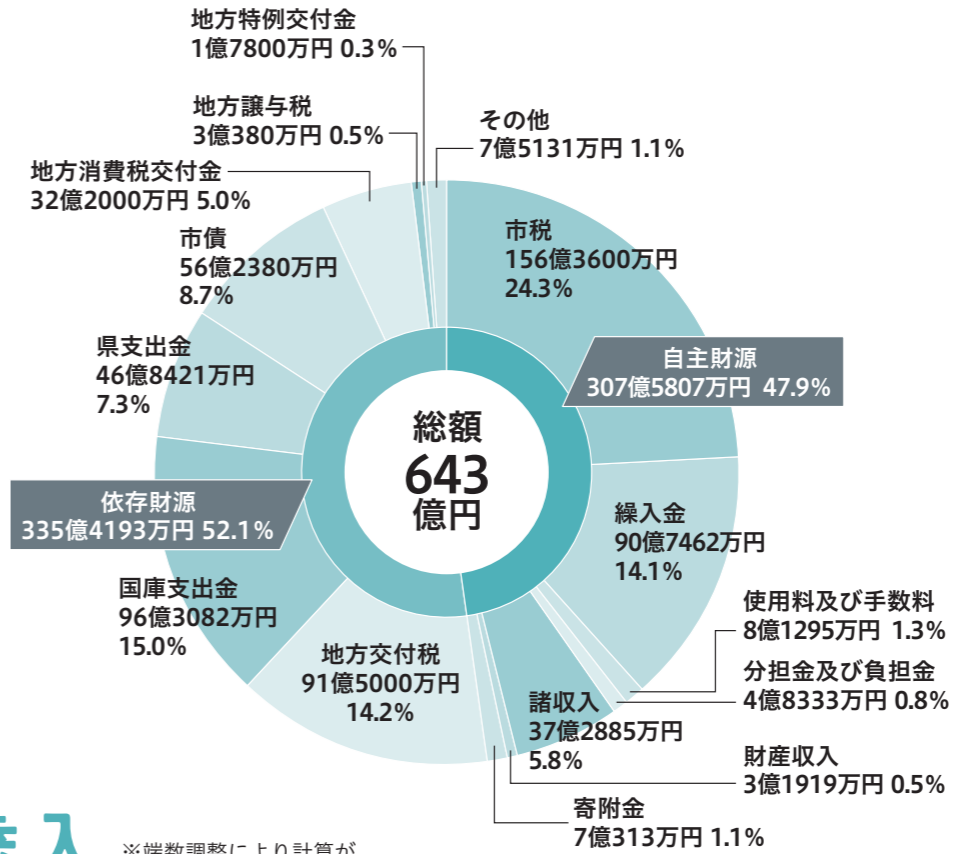
(3) 投資的経費
投資的経費では、市民会館の整備が完了する一方で、引き続き大手町地区4街区再編整備事業に取り組みほか、学校校舎等の改築・長寿命化事業や、美術館、新第二学校給食センターなど、施設の老朽化対策を実施することから、総額で約121億200万円、前年度と比較して約148億5500万円増となっています。

更新経費などにより約3億7800万円増、補助費等は、施設改修に伴う下水道事業や中讃広域行政事務組合への補助金や負担金の増加などにより約8億5600万円増、各特別会計への繰出金は約6800万円増となっています。

特別会計及び公営企業会計の規模

会計名	当初予算額	増減率(%)
国民健康保険特別会計	119億800万円	▲2.2
国民健康保険診療所特別会計	1億4480万円	6.1
駐車場特別会計	1億1050万円	2.5
後期高齢者医療特別会計	22億600万円	12.3
介護保険特別会計	101億2500万円	4.5
介護保険サービス事業特別会計	1億4640万円	13.9
特別会計 合計	246億4070万円	1.8
公営企業会計		
下水道事業会計	80億8023万円	25.0
モーターボート競走事業会計	1425億9626万円	▲3.5

歳入



令和8年度は、過去最大となった前年度と比較して128億円減の643億円となり、5年ぶりに前年度を下回る予算となりました。物価高や賃金上昇による物件費や人件費の上昇に加え、将来的な公債費の増加や基金の減少といった厳しい財政状況が不安視されるなか、新たにスタートする第三次総合計画のもと、丸亀に暮らすすべての人がイキイキと輝くまちづくりを進めるための予算編成としました。

市民会館の開館を契機とした「まちなか再生」のほか、企業立地や雇用創出に向けた支援に取り組むとともに、次世代を担う子どもたちを育成する事業の拡充や防災・浸水対策、公共施設の老朽化対策も継続して進めていきます。

市税は、前年度比約9億8300万円増の156億3600万円となり、過去最高額を見込んでいます。また、地方譲与税及び各種交付金は約4億900万円増の約44億5300万円、地方交付税は2億5000万円減の91億5000万円としており、経常的な一般財源の総額は約291億2700万円と、約11億8400万円増を見込んでいます。

繰入金については、モーターボート競走事業収益金を原資とする次世代育成

成基金を、新たに部活動の地域展開やこどもの居場所プロジェクト事業などに活用のため約6億5800万円を繰り入れるなど、総額で約90億7500万円となっています。

普通建設事業の財源となる市債は、市民会館などの整備完了により約69億3700万円減の約56億2400万円となっています。

諸収入は、モーターボート競走事業からの収益収入として30億円を計上し、普通建設事業及び公債費の財源として活用します。

(1) 義務的経費
人件費、扶助費、公債費の義務的経費は合計で約309億2200万円、歳出全体の48.1%を占め、前年度比約13億300万円増となっています。

人件費は給与改定の影響のほか、定年年齢の段階的引き上げに伴う経過措置による退職手当の計上などにより約9億400万円増、扶助費は社会保障の対象者増加や制度の充実などにより約9900万円増、公債費は普通建設事業に伴う市債発行の増加や借入利率の上昇により、約3億円増となっています。

(2) その他経費など
物件費は、市民会館の開館に伴う指定管理料のほか、児童用パソコンの

令和8年度 丸亀市の予算

令和8年度一般会計当初予算